

原子力の日 記念コンサート
神津善行と六華仙による

やすらぎ コンサート

PROGRAM



平成21年10月9日（金）
愛知県芸術劇場 コンサートホール

主催：中部電力株式会社

演奏曲目

一部

(編曲 神津善行)

二部

チャルダッシュ

(モンティ)

白鳥以外にも何か

住んでいる湖

(チャイコフスキー)

気の合わない白鳥の踊り

(チャイコフスキー)

ハンガリアンラブソディNo2

(リスト)

ラブソディ・イン・ブルー

(ガーシュウィン)

ピアノ

三船優子

(休憩)

私の愛しいお父さん

ブッテーニ

二人の天使

サン=ブルー

ソプラノ 高橋薫子

ゴリーウォークの

ケークウォーク
ドビュッシー

いびつな金平糖の踊り

チャイコフスキー

ペルシャの市場

ケテルビー

カマンの夕日

神津善行

ボレロ

ラヴェル



六華仙



草刈と七子
(マリンバ)
国立音楽大学卒



謙田しのぶ
(ピアノ)
東京藝術大学卒



坂田 美子
(薩摩琵琶)
坂田流



田尻かおり
(フィドル)
桐朋学園大学
音楽学部卒



小椋かおり
(吉澤ハープ)
東京藝術大学卒



松坂 典子
(日本箏)
東京藝術大学
邦楽科卒



石田 さえ
(薩摩琵琶)
平田淳子門下



伊藤 小香



小河 堅琴



松井 明子



上野真理子
(中古箏)



ねずみ
下の写真には
名るがメンバー
ではない。



勝合 千穂
(小鼓)
東京藝術大学
邦楽科卒



勝合 理生
(笛)
桐朋学園大学卒
勝合先生門下に
師事

三船優子

桐朋学園大学
音楽学部卒



幼少の頃からニューヨークに育ち、
ジェローム・ローエンタール氏に師事。
1988年第57回日本音楽コンクール第1位。
以後数々の賞を受賞。繊細と豪快で綺なす
音の美しさは定評がある。

高橋薰子

国立音楽大学卒
大学院終了



1990年イタリア声楽コンクールにてシェナ大賞
を受賞。「モーツアルト没後200年記念、国際モー^ツ
ツアルト声楽コンクール」にてアンナ・ゴットリーブ
賞を受賞。以後数多くの賞を受賞している。
天から与えられた実に美しい音質を持っている。



六草仙の使用楽器について

神津善行

中国から渡ってきた楽器で、現在も使われているのは「箏」が代表と言えるでしょう。箏は日本では琴と呼んでいますが、正式には「箏」が正しい呼び方です。六草仙では中国箏と日本箏を使用しています。中国箏は鉄線を使用し、日本箏は絹糸かガットです。

琵琶は両国ともに改良し、中国は細かい演奏を重視し、日本は音色を重視して改良しています。「二胡」は日本では「胡弓」と呼んでいますが、小さな三味線を弓で弾く楽器が胡弓です。日本では二胡は使われず、

後年になってヴァイオリンのような楽器を考えて作っています。擦って音を出す擦弦楽器ですが、浜松の楽器資料館にも展示してあります。六草仙は過去に考えられた三種類の擦弦楽器を新たに製作して使っています。これらの楽器は総称して「フィドル」と呼びます。

箏を立てた形がハープですが、この楽器の歴史は古く、現代の楽器になるまでに長い月日が掛っています。六草仙では足ペタルのない古典ハープを使用していますが、音階に極度の制限があるので奏者は楽譜と知恵くらべをしている毎日です。

それ以外にも様々な楽器を使用していますが、その日の演奏曲目によって使い分けています。

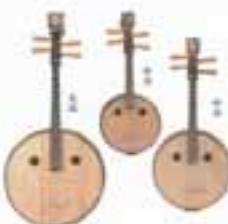
楽器の歴史は音量の小さい楽器は自然に淘汰されてきました。ですからこれらの古楽器はいずれも音量が小さく、演奏も困難な物ばかりです。



古典ハープ



大元小元中元



英國製作



神津善行



「原子力の日」
シンボルマーク

「原子力の日」(10月26日)

- ④ 昭和31年のこの日、わが国が国際原子力機関（IAEA）への加盟を決定。
- ⑤ 昭和38年のこの日、日本原子力研究所がわが国で初めて原子力による発電に成功。

これらの理由により、10月26日が「原子力の日」に選ばれました。

ご挨拶

神津善行

本日のご来場により御礼申し上げます。「六草仙」は古楽器集団として十数年前に発足し、諸外国に東洋の楽器の魅力を伝えるために海外演奏活動を続けて参りました。これらの楽器は雅楽樂器として上陸し、奈良時代には殆どが完成した楽器になっています。ですからもし音楽教育者が育っていれば、江戸時代には今日の演奏に近いものが演奏出来たと思います。

難点は雑音がでてしまうところですが、先人はこの雑音を音楽として取り入れて居ます。雑音が出ないコンピューター音楽と比べると音質的に格差が出てしまいますが、その微妙な雑音が東洋の美しい香りなのです。ご堪能頂けたら幸いです。